

あいさつと親切で 全国に誇れる学校に

今年で創立 150 周年を迎えた米沢市立南部小学校。今回は“あいさつ”と“親切”を掲げる南部小学校「ぼぷら児童会」について、お話を伺いました。

南部小学校の明るさの証「あいさつ運動」

南部小学校ぼぷら児童会は、「あいさつ運動」を最も大切にしています。

毎朝、事務局の児童たちが「あいさつ運動」と大きく書かれたたすきを身に付けて昇降口の前に並び、登校してくる児童にあいさつをしています。明るく生き生きとした声が校庭まで響く光景からは、児童たちの元気が伝わってきます。

小さくても続けることに意味がある「小さな親切運動」

さらに、ぼぷら児童会と南部小学校では「小さな親切運動」を推進しています。

昭和 45 年（1970）設立の『米沢「小さな親切」の会』に当初から参加している南部小学校は、友達の悩みを聞いてあげた児童や授業の後自主的に掃除をした児童など、どんなにささやかなことでも人に喜んでもらえるような親切をした児童に「小さな親切実行章」を授与し、その後も親切や思いやりのある行動を継続した児童に「小さな親切奨励章」とバッジを授与しています。バッジを持っている児童は、周りから尊敬のまなざしを向けられるそうです。

自立・協創 かしくく やさしく たくましく 米沢市立南部小学校ぼぷら児童会

明治 8 年（1875）に開校、今年で創立 150 周年を迎え、5 月 3 日（土・祝）に創立 100 周年タイムカプセル展示を、5 月 30 日（金）に 150 周年記念式典を執り行いました。創立 100 周年タイムカプセル展示の様子は南部小学校公式ブログをご覧ください。

小さな親切運動について、安部一博校長先生は「本校では運動を“継続する”ことに重きを置いています。大々的に何かするというよりも、文字通り“小さな親切”を子どもたちが日々自然にできるようになることが大切だと考えています」と話してくださいました。

自慢の南部小学校を全国へ

ぼぷら児童会の今年のスローガンは「全国にほこれる南部小学校～あいさつ 親切 つながる笑顔～」。「全国にほこれる」には南部小学校が独自に掲げている“南部品質”を全国に誇れるくらいもっと向上させていこう！という意気込みを、「あいさつ 親切」にはこれまでの活動をしっかり継続していこう！という思いを、「つながる笑顔」には学年を問わず交流する“なかよし活動”を大事にして笑顔をつなげていこう！という気持ちを込めて、児童たち自身が考え出しました。

南部小学校ぼぷら児童会では児童みんなで力を合わせ、5 本の心の苗木を育てながら、居心地のいい楽しい学校・地域に愛される学校を目指して、これからもあいさつ運動・親切運動に取り組んでいきます。



あいさつ運動に励む子どもたち



子どもたちの心に根付く「5本の心の苗木」

米沢品質 AWARD2025 – エントリー受付開始！

米沢品質向上運動の中から生まれる「挑戦と創造」を究め、特に秀でた米沢品質を有する商品やサービスなどを顕彰する「米沢品質 AWARD」。「米沢品質 AWARD2025」のエントリーの受付を開始しました。応募資格のある TEAM NEXT YONEZAWA の皆さんからの応募をお待ちしています。詳細は米沢ブランド公式ウェブサイトをご覧ください。

■募集期間／7月1日(火)～31日(木)

■問合せ／魅力推進課地域資源向上担当 ☎ 22-5111

米沢ブランド公式
ウェブサイト▶

